

## 上手にかわいく名演技！ 3地区の保育所でおゆうぎかい

11月、町内3地区の保育所で「おゆうぎかい」が行われ、多くの保護者が参観しました。おゆうぎ会では、つくし組(1、2歳児)からさくら組までの全児童が、これまで練習を重ねてきた「劇」や「ゆうぎ」などを披露し、その可愛らしい姿や名演技に会場から大きな拍手が送られました。

また、今年小学校に入学した新1年生も会場を訪れ、歌や演奏などで成長した姿を披露しました。



(11月22日)只見保育所・さくら組「劇」



(11月16日)朝日保育所・さくら組「ゆうぎ」



(11月17日)明和保育所・さくら組「ゆうぎ」

## 「ねっか奥会津蒸留所」で開催！ お笑いコンビ「母心」さんのお笑いライブ

11月11日、お笑いコンビ「母心」のお笑いツアー「59市町村ありがとない！」が合同会社ねっか奥会津蒸留所で開催され、町民など約100名が来場しました。これは、コンビ結成10周年を迎えた「母心」さんが、福島に感謝を込めて県内全市町村を巡るという企画で行われました。ライブでは、ご当地漫才や歌舞伎コントなどが披露され、会場は大きな笑いに包まれました。



▲満席となった会場で多彩なネタを披露する「母心」さん

## 南会津4町村合同で観光PRイベント 第7回まるごと南会津観光PRフェア

11月18～19日の2日間、南会津4町村合同で開催する「第7回まるごと南会津観光PRフェア」が東京の上野恩賜公園で開かれ、多くの来場者で賑わいました。只見町からはヤマサ商店、マトンケバブカフェ、(一社)只見町観光まちづくり協会の方々が参加し、そばやきもちやマトンケバブなど特産品の販売が行われたほか、町の観光PRが行われ、多くの来場者に只見町の情報を発信しました。



▲開会セレモニーで挨拶を述べる橋本副町長

## 実りの秋を祝い地域の交流を図る 「第2回只見地区JAまつり」

10月29日、「第2回JA会津よつば只見地区JAまつり」が同会場で開催され、多くの来場者で賑わいました。開会式では、長谷川正市代表理事専務が挨拶され、続いて農林産物品評会の表彰が行われました。橋本副町長が祝辞を述べ、関係者による縄カットでオープンしました。会場では展示即売や青空市場などが開催されたほか、もちつき大会など様々な催しが行われ、収穫を喜び地域との交流を図りました。



▲開会式後、多くの来場者の前で「紅白餅まき」を行う関係者の皆さん

## 只見産米のおいしさを測る 「食味分析計」で米の食味鑑定

米のおいしさを測って数値化する計測機「食味分析計」を10月25日～11月1日まで役場農林振興課内に設置し、町内の米農家の方々などが本年産米の食味値を確認しました。

この計測機は、米・食味鑑定士協会が主催する国際大会「全国米・食味分析鑑定コンクール」でも使用される高性能な機械で、試験的に設置したものです。設置期間中は多くの利用者があり、食味値を確認されていました。



▲機械に乾燥玄米500gを入れ、約20秒後には結果が分かる「食味分析計」

## 香り豊かな新そばを堪能 「只見新そばまつり」開催！

11月11日、季の郷湯ら里が主催する「第25回只見新そばまつり」が同施設で開かれ、町内外から約150名が参加しました。

会場では、「新そば」の冷たい盛りそばや温かい田舎そばが味わえたほか、茶碗蒸しや野菜の天ぷらなども提供されました。いわき市からお越しの参加者は「毎年楽しみに参加しています。今年の新そばも香りが良く美味しいです」と笑顔で話され、新そばを堪能していました。



▲新そばを味わういわき市からお越しの参加者

## 華麗な舞や美しい歌声などを披露！ 町文化協会「第22回芸能発表会」

11月12日、文化祭事業の一環で町文化協会主催の「第22回芸能発表会」が季の郷湯ら里で開かれ、多くの方が来場しました。

ステージでは、文化協会に加盟する9団体による華やかな舞踊や美しい歌声、迫力のある演奏など30演目が披露されました。

「コーラスはなみずき」の皆さんは、六角精児バンドの曲「只見線のうた」を披露し、来場者とともに歌い上げました。



▲来場者とともに「只見線のうた」を披露するコーラスはなみずきの皆さん